

地域活性化(経済・文化・生活)に取り組みんでいます

周辺エリアについては、地域振興基金を活用し、平成30年度から地域の未来づくり推進事業を行っています。

五城地域の活性化・コミュニティづくり

市では中山間・周辺地域における地域活力の創出や生活機能サービスの維持・向上を目指し、地域の未来づくり推進事業として地域住民やNPO法人、企業などの持続可能なコミュニティビジネスへの支援を行っています。これまで全10団体の事業を認定しており、今回はその中から北区御津五城地域で活動する「株式会社FLC design」の取り組みをご紹介します。



▲江戸時代から地域の交流拠点として親しまれてきた築150年超の古民家を再生し、昨秋『omoや545』をオープン



▲安心でおいしいもの、楽しい時間を共有することで、人々が自然につながり合える場づくりを目指している



▲ドーナツやマドレーヌをはじめ特定原材料(7品目)不使用のアレルゲンフリースイーツは、全て専用工房で手作り

株式会社 FLC design
菓膳師・料理研究家
仲田早苗さん



移住の決め手になったのはなんですか？

東京でIT事業を営んでいましたが、東日本大震災やライフステージの変化もあって「東京じゃなくてもいいのでは」と考えるようになりました。全国各地を訪ね歩いた末に御津五城地区に出会い、昔ながらの田園風景の美しさに心酔。空港や駅が近く、東京へのアクセスもよかったので、平成30年に会社ごと移転しました。

「えんつむプロジェクト」とはなんですか？

移転後もIT事業を継続・発展させながら、住民との交流を通じて高齢化や空き家問題など地域が抱えるさまざまな課題に触れ、



株式会社 FLC design
代表取締役
中里真一さん

「事業ノウハウや移住者の視点を生かして地域に貢献したい」と考えるようになりました。子育て世代を中心としたにぎわいづくりが課題解決のカギになると、令和元年、地域内外交流活性化と移住支援を目的とした「五城『縁を紡ぐ家』再生事業(えんつむプロジェクト)」をスタートさせました。

今後はどう展開していきますか？

「えんつむプロジェクト」の一環として、岡山県産米粉を使った米粉スイーツの開発にも取り組んできたのですが、予想以上に反響がありました。卵や小麦粉など特定原材料(7品目)不使用のアレルゲンフリースイーツとして、『omoや545』での店頭販売や保育施設への納入のほか、ネット販売も行っています。今後はオンラインを通じて五城地区の魅力を発信しながら、移住相談窓口の役割も果たしていきたいと考えています。

令和3年度から対象事業が拡大します！

さらなる地域活性化のため、地域の未来づくりの推進事業だけではなく、新たに地域振興基金の活用対象を3分野に拡大します。

① 経済・産業の振興

—地域の経済・産業を盛り上げる—

- 地域の未来づくり推進事業
- 周辺部移住者へのテレワーク環境整備補助事業 ほか

② 地域の歴史・文化の継承

—地域の誇りの醸成—

- 高松城址VR歴史体験事業
- 吉備路周遊バス事業 ほか

③ 生活機能サービスの維持・向上

—住んでいる人の生活を守る—

- 犬島超高速ブロードバンド整備事業
- 生活交通の維持・確保事業

コロナ対策 これまでとこれから

依然として私たちの暮らしに多大な影響を及ぼしている新型コロナウイルス。
岡山市のコロナ対策についての質問にお答えします。

Q 1年以上続くコロナ禍の中で、どんな支援・対策をしてきたの？

市では、市民・事業者の皆さんが安心して日常生活や経済活動を行えるよう、これまでさまざまな支援を実施してきました。また、PCR検査の拡充、避難所の3密回避などの感染拡大防止対策を行ってきました。

今後も引き続き、さまざまな対策を講じていきます。

個人支援

●特別定額給付金 ●新生児子育て応援金 ●ひとり親世帯臨時特別給付金 ●児童福祉施設等従事者慰労金 ●水道料金の一部減免 ●市独自の住居確保給付金 など

事業者支援

●事業継続支援金(約22,600件、約24億円支給) ●スマホ決済によるポイント還元(還元額約32億円、消費額約183億円) など

文化・スポーツ支援

●岡山市文化芸術活動支援助成金 ●地域スポーツ団体感染防止対策支援金 ●市民活動支援金 など

※支援の一部を紹介しています。



令和2年度コロナ関連予算 約**933億円** (うち、市負担額約121億円)

Q まだまだコロナ禍が続いているけど、これからのコロナ対策はどうするの？

市では、新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種に向けた準備を進めており、高齢者から順次接種を開始する予定です。今後も、市民の皆さんがワクチンについて正しく知り、納得して接種をしていただけるよう、広報紙やSNS、HPなどで正確な情報提供に努めていきます。

ワクチンには主に発症や重症化を予防するという効果が期待されています。しかし、ワクチン接種が始まっ

ても引き続き、気を緩めることなくマスクの着用、手洗い、3密回避などの感染予防対策の徹底にご協力いただきますよう、よろしくお願いします。

市HPでは、新型コロナウイルスワクチン接種についての情報を随時更新していきます。



※新型コロナウイルス関連情報は本紙2～4ページ参照

Q コロナ禍だけど、新庁舎や岡山芸術創造劇場などを建てるお金はあるの？

市有建築物については、学校園や避難・防災拠点施設をはじめとして、計画的に耐震改修などを行ってきました。

現在の本庁舎や市民会館は、十分な耐震性能を備えていないため、建て替えによる整備を進めているところです。

一方、コロナ禍において、財政負担の軽減を図るため、特に有効な市債の活用などの工夫をしています。

新庁舎建設時に必要な一般財源

約**120億円**→約**34億円** 約**86億円**の圧縮



読者アンケート&プレゼント

特集「人が主役のまちづくり～変わりつつある岡山市～」はいかがでしたでしょうか？
特集について、以下のアンケートに回答いただいた人の中から抽選でプレゼントが当たります。

アンケート

- 1 今号の感想を聞かせてください。
- 2 どの記事に興味を持ちましたか？
- 3 その他のご意見。
(毎月発行の「市民のひろばおかやま」などについて)

応募方法

アンケートへの回答、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、はがきまたは封書、ファクス、電子メールで応募してください。なお、当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

応募先は下記の「発行」の住所をご参照ください。携帯電話からは右のQRコードを読み込んでご応募ください。



応募締切 4月30日(金) 当日消印有効

10人に当たる！ プレゼント

①～④のミコロ・ハコログッズセット



①ミコロ・ハコロ
トートバッグ



②ミコロ・ハコロ
マスキングテープ
2個セット



③ミコロ・ハコロ メモ帳



④ミコロ・ハコロ
マスコット2個セット

ぜんぶ
まとめて
もらえるよ！

2021年4月1日発行 第37号

発行：岡山市広報広聴課

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1

TEL086-803-1024 FAX086-803-1731

ホームページ



電子メール



<https://www.city.okayama.jp/> kouhouka@city.okayama.lg.jp

制作・編集 株式会社ビザビ

QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

編集後記

昨年度は、皆さんにとってもとても大変な一年だったのではないかと思います。コロナによる影響はあらゆる分野に及んでいますが、明るい未来があると信じて少しでも前進したいものですね。

このような状況だからこそ、岡山市が目指す未来像を皆さんと共有し、共にこれからの岡山市を作っていけたらと思います。今回は「人が主役のまちづくり～変わりつつある岡山市～」をテーマに特集号を作成しました。

皆さんには、それぞれの事業に関わっている人たちの生の声から、「変わりつつある岡山市」への前向きな思いを感じ取っていただけたら幸いです。